

鶏ひなふ化羽数(令和3年1月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
令和3年2月26日公表

1. 調査結果の概要

- (1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち1月分の回答のあったふ化場数83(レイヤー20、ブロイラー56、卵肉兼業7)を、集計したものです。
- (2)令和3年1月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は7,955千羽で、前年同月の9,480千羽に比べて16.1%減少した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると8,518千羽が見込まれる。
- (3)令和3年1月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は61,520千羽で、前年同月の63,587千羽に比べて3.3%減少した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると63,829千羽が見込まれる。
- (4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成31年1月から令和3年1月の月別羽数推移を図表で表示した。
- (5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 令和3年2月分以降の取扱いについて

この調査は、令和3年2月以降も毎月の実績をとりまとめて公表します。
引き続き、「鶏ひなふ化羽数調査票」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

鶏ひなふ化羽数(令和3年1月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	254	1,005	
出荷羽数(注1)	7,955	61,520	4,827	5,405	50,873	414	441	
〃 種鶏めす						100	388	
前年同月	9,480	63,587	4,798	4,783	53,543	463	505	
〃 種鶏めす						66	442	
(対前年同月比%)	83.9%	96.7	100.6	113.0	95.0	89.4	150.7	
〃 種鶏めす						151.5	87.3	
(参考)								
全国推定値(注2)	8,518	63,829	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約80ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	7,955	61,520
北海道	278	3,153
青森	781	3,688
岩手	340	10,539
宮城	50	898
秋田	94	41
山形	5	287
福島	421	294
茨城	283	500
栃木	118	66
群馬	807	575
埼玉	265	29
千葉	316	800
東京	3	
神奈川	7	2
新潟	610	534
富山	63	
石川	32	
福井		24
山梨	4	40
長野	30	310
岐阜	91	408
静岡	54	514
愛知	291	421
三重	228	331
滋賀	7	28
京都	7	98
大阪	0	
兵庫	49	1,217
奈良	13	15
和歌山	3	71
鳥取		1,651
島根	30	123
岡山	860	1,433
広島	435	232
山口	127	606
徳島	11	1,226
香川	77	1,230
愛媛	165	381
高知		15
福岡	54	446
佐賀	15	1,388
長崎	92	1,642
熊本	100	1,207
大分	73	479
宮崎	193	11,964
鹿児島	409	12,271
沖縄	64	343

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

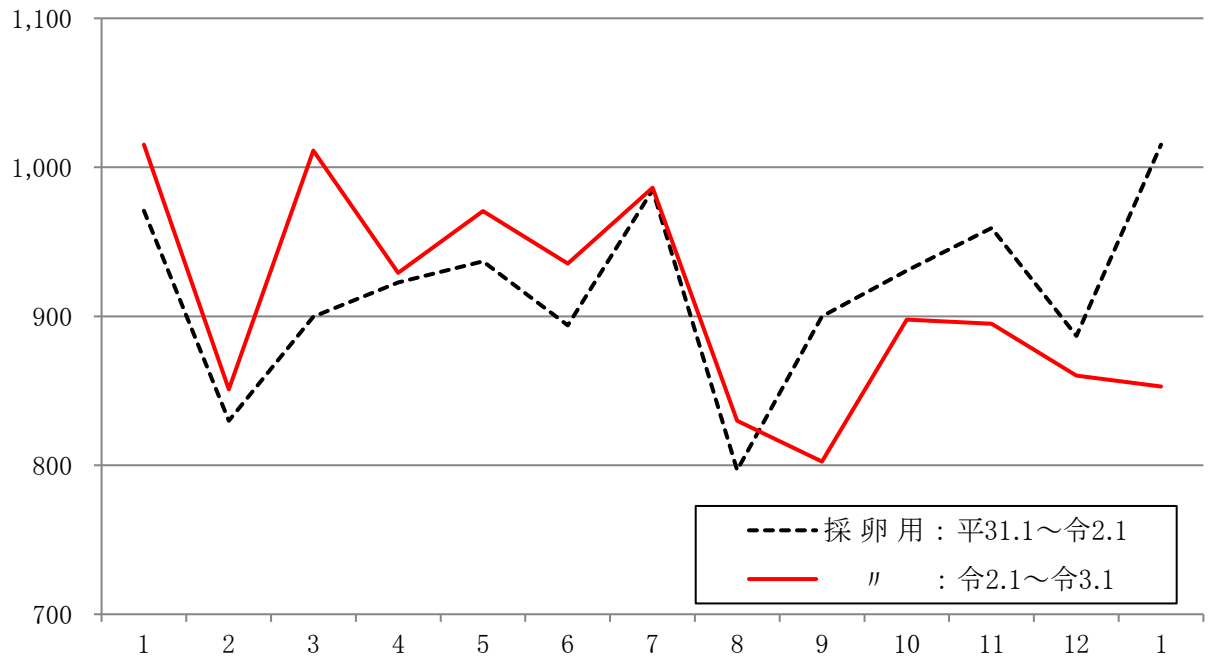


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

